

種 別 理事会
日 時 平成21年1月17日（土） 19時～
場 所 錬成館 3F さくらの間、たちばなの間

1. 理事長選出
 - ・黒田理事（大治町）再任
2. 会長挨拶
 - ・昨年は無事に1年を終えることができた。
 - ・子供が楽しくできるように協力をお願いしたい。
3. 平成21年度総会および総会資料の確認
 - (1) 開催日
 - ・平成21年1月25日
 - (2) 平成20年度事業報告
 - ・参加人員は概算値である。
 - (3) 平成20年度決算
 - ・会計監査は完了している。監査報告書も作成済みである。
 - (4) 平成21年度組織図（案）
 - ・松本役員が広報専任となり、書記は井上さん（津島市）をお願いする。
 - (5) 平成21年度事業計画（案）
 - Q：抽選会の開始時刻が19時となっているが？
 - A：19時受付、19時30分開会である。
 - Q：他の行事は始まりの時刻となっているので修正すべきでは？
 - A：19時30分に修正する。
 - (6) 平成21年度予算（案）
 - ・特になし。
 - (7) 規約（案）、内規（案）
 - Q：スパイクは同色とするのか？
 - A：原則は監督、コーチ、選手とも同色である。
 - Q：開会式を運動靴で参加するチームもあるが開会式もスパイク着用か？
 - A：開会式もスパイク着用とする。
4. 軟式野球連盟からの依頼事項
 - ・説明（沖会長）
 - ・軟式野球が国体で隔年開催となるようである。軟式野球連盟より国体で軟式野球が毎年開催できるように嘆願書を作成するので協力して欲しいとの依頼を受けた。各チーム2枚（40名）の署名をお願いしたい。

議事録 R09-02

種 別 理事会
日 時 平成21年1月25日（日） 18時～
場 所 津島市文化会館 2 F 視聴覚室

1. 会長挨拶
 - ・中日少年（学童）軟式野球大会は二重登録（選手）が認められていない。
そのため、あわせて行う愛知県学童軟式野球選手権大会にも参加出来ない。
 - ・本日の総会に高台寺クラブ（津島市）、飛島フリッパーズ（飛島村）がクラブ行事（卒団式）のため不参加となる。当該チームからは委任状を受領している。
2. 総会資料の確認
3. 審判講習会
 - ・南部の審判講習会（3月）の場所が変更となった。
蟹江町立学戸小学校 → 蟹江町立新蟹江小学校
4. 試合時の注意事項
 - ・試合前後の選手整列時は挨拶の時に脱帽すること（挨拶前は着帽とする）。
 - ・選手の審判への挨拶は試合前後の整列時に行っているため、その他の時は不要でかまわない。
但し、グラウンド外での自チーム審判への挨拶は自由とする。
 - ・審判は選手の交差（試合終了後のベンチ挨拶）を確認し終わるまで解散しなように。

種 別 理事会
日 時 平成21年2月21日（土） 19時～
場 所 津島市文化会館 2 F 視聴覚室 1

1. 審判講習会（津島市、愛西市）の反省および課題
 - ・はじめての人でも実技経験が出来たのは良かった。
 - ・全ての人を実技に参加できたことが良かった。
 - ・ストライクゾーンの確認では子供の割り当てがうまく出来なかった。
 - ・ルールの説明は座学で実施して欲しかった。
 - ・最初は連盟審判員に手本を見せてもらいたかった。
 - ・子供による試合形式で行なったため、ヒットのケースが少なかった。大人によるノックの形式の方が良かったのでは。
 - ・経験の浅い球審が多かったように見えた。
→ 今後球審をしてもらいたい人に球審をお願いした。チーム事情もある。
 - ・帽子を着用していない人がいた。
 - ・連盟審判員はもっと堂々として欲しい。
 - ・ボークがとれていなかった。
 - ・子供に不正行為をさせようとしたがなかなか出来ない。
 2. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
 - ・準々決勝が昨年は1会場×4試合となっていたが、今年は2会場×2試合としたい。
 - ・第一試合開始時刻が昨年は8時30分となっていたが、今年は9時としたい。
 - ・張付けを変更する場合は橋本審判長、井上書記へ連絡する。
 - ・前の試合が早く終わった場合でも、試合開始時刻の前倒しは15分までとする。
 - ・抽選会時に持参するものは以下の通り。
県登録費6千円、連盟登録費5千円、大会参加費5千円、県登録票、連盟登録票、保護者同意書、チーム紹介カード、海部津島地区以外在住者の登録票
 - ・海部津島地区以外在住者の登録票は井上書記が作成してホームページに掲載する。
 3. 張番セット、ジャンバーの購入
 - ・ジャンバーはスポンサーへの協力依頼をして一部自己負担とする。但し、自己負担分を各市町村で補助してもらうように幹事へ依頼する。
 - ・カバン（張番セット）はスポンサーへの協力依頼をして残りは連盟負担とする。
 - ・チョークはグラウンドを提供する市町村にて用意する。
 4. お茶だし
 - ・津島市では昨年より母の負担減を目的としてお茶だしを廃止した。
お茶は一塁側ベンチチームよりバックネット裏に配置してもらい、審判が自由に飲めるようにした。
連盟としてもお茶だしについて意見を集めて、実施方法を検討していきたい。
各市町村で意見の収集をお願いしたい。
 5. その他
 - ・3月7日、4月25日の抽選会場が津島市文化会館視聴覚室より同研修室に変更となった。
 - ・審判部員会員証を作成した。
 - ・連盟のホームページを変更いたしました。
諸事情によりホームページのURLを変更したが、以前のホームページからリンクできるようにした。
- Q：全日本学童軟式野球大会から控審判がつくことになるのか？
A：まだ検討段階であり全日本学童大会からの実施はない。
・連盟登録票を井上書記へ事前に送付して欲しい。事前送付していただいた登録票より井上書

記がメンバー確認用名簿を作成する。

Q：総会でルールの説明があったが、総会で説明すべきことなのか？総会のあり方の検討して欲しい。

A：規約、内規とあわせて説明した形となった。

種 別 理事会
日 時 平成21年3月7日（土） 18時～
場 所 津島市文化会館 1 F 研修室

1. 審判講習会（東部、南部）の反省および課題
 - ・ おおむね良好であった。・・・東部
 - ・ 審判（実技）は同一チームでの組合せとした。・・・東部
 - ・ 帽子を着用していない人がいた。・・・東部
 - ・ 時間通りに進行できたが、できればもう少し時間が欲しかった。・・・南部
 - ・ 今回の審判講習会について、各チーム（参加者）へ意見を求め次回への参考としたい。
 - ・ ストライクゾーン判定の場所でマスクが足りなかった。
 - ・ 審判部の指導不足を感じた。
 - ・ 子供へのお礼は連盟でお願いしたい。

2. 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の確認
 - ・ 優勝旗返還式（雨天により開会式が中止となった場合）の集合は8時45分とする。
 - ・ 雨天等による開会式の中止判断は6時とする。
 - ・ 集合写真の撮影は実施する。
 - ・ 立南ファイターズの卒団生が甲子園に出場することになった。
立南ファイターズの監督より、チームとしての応援を計画しているため、大会の試合が甲子園へ応援に行く日と重なった場合は配慮をいただけないかと相談があった。
 - 理事会（役員、理事）として配慮することで決定。
抽選会の場にて他チームの同意を得ることとする。

議事録 R09-05

種 別 理事会
日 時 平成21年4月11日（土） 19時～
場 所 錬成館 1 F 礼の間

議事録なし

議事録 R09-06

種 別 理事会
日 時 平成21年4月25日（土） 18時～
場 所 弥富市総合社会教育センター

1. 中日少年（学童）軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の確認
 - ・ 舟入ベアーズは名古屋市在住の選手以外で参加する。
（名古屋市在住の選手は小学校で大会参加するため）
 - ・ 審判服は夏服、冬服の両方を用意する。

議事録 R09-07

種 別 理事会
日 時 平成21年8月22日(土) 19時～
場 所 錬成館 1 F 礼の間

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認

- ・参加チーム数は41チームとなる。
- ・市町村・学校行事報告書は8月29日の理事会で提出する。
- ・追加登録の書類は抽選会で提出する。
- ・インフルエンザ蔓延により、学校からチーム活動の自粛を指示された場合は試合を延期とする。

Q いつまでに大会が終了すればよいのか？

A 10月末までに終了すればよい。

試合消化が難しくなった場合は土曜日も試合を行う。

それでも試合消化が難しくなった場合は1日2試合となる。

2. 審判服

- ・原則、白色のポロシャツ(長袖・半袖)とする。

種 別 理事会
日 時 平成21年8月29日（土） 18時～
場 所 津島市文化会館

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
 - ・ 神島田クラブで6名がインフルエンザに感染している。
6日（初日）に試合が実施できるかが不明である。
→ 初戦が二回戦からとなる様に抽選会で配慮する。
 - ・ 開会式当日に体調が悪い選手は、開会式への参加を控える。
 - ・ インフルエンザによりチームで審判が担当できない場合は、所属市町村に協力をお願いする。
 - ・ 十四山クラブに4名のインフルエンザ感染者がいるとの報告があった。
 - ・ インフルエンザにより試合消化が困難となった場合は上部団体へ確認をとる。
 - ・ 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会は年内に終了しなければならない。日程の前倒し、土曜日の開催等のインフルエンザ対策の検討が必要である。

2. 仕事を理由として理事会を欠席した理事が審判をしていた問題
 - ・ 本人から話を聞くべきである。
 - ・ 理事は市町村の代表であるため、まずは所属市町村で解決するべきである。
 - ・ 連盟が口出すことではないが、理由は確認したい。
 - ・ 当初は仕事の予定であったが、当日に予定がキャンセルとなったと聞いている。
 - ・ 欠席の理由が変わった場合でも連絡をすべきではないか。
 - ・ 理事会には必ず出席しなければならないのか？
→ 所属市町村への報告ができるのであれば代理でも構わない。
複数の理事がいる市町村は市町村内で協力できれば良い。
 - ・ 連盟に迷惑をかけた訳ではない。

種 別 理事会
日 時 平成21年10月10日（土） 19時～
場 所 錬成館 1 F 礼の間

1. 3大会の反省

- ・球審がベルトを忘れたためボールケースを装着することができなかった。
- ・同点で時間による試合終了となった時に、特別ルールを行わずに抽選を行ってしまいました。抽選終了後（試合成立後）に敗戦チームより特別ルールの実施依頼を受けたが、試合が成立したことを理解いただいた。
- ・審判ライセンスカードの持参を忘れた審判がいた。
- ・未登録者がメンバー表に記載されていた。
- ・サイドポケットのあるズボンをはいていた審判がいた。
- ・3回裏の攻撃中に10点差となったが、10点差となったことに気が付かなかった。
- ・バッターボックス内で素振りをした選手がいた。
- ・ボールデットゾーンの飛球キャッチをアウトにした。
- ・相手チームより、応援の声が大きく威圧的であるとの指摘があった。
- ・タッチプレー時の落球を完全捕球と判断した審判への暴言があった。
- ・審判ライセンスを保有していない審判が来た。
- ・メンバー表への背番号記入誤りがあった。
- ・ボーク1度目を警告とした審判がいた。
- ・ベンチ内で携帯を使用した指導者がいた。
- ・ストライク数のコール誤りがあった（すぐに訂正した）。
- ・ダブルジャッジがあった。

2. 学区以外の学校行事

- ・学区以外の選手が所属している場合、その選手が通学している学校の学校行事を認めるか？
 - 過去に認められなかった事例がある。
選手は認められているので、学校行事も認めるべきでは？
インフルエンザとは分けて検討するべきである。
1人でも認めるのか？
学校行事が予定されている日でも、午後からなら試合ができる場合もある。
指導者に運営への配慮を理解してもらった上で認めては。
愛知県学童新人軟式野球大会の期間に運動会がある。
グラウンドの確保が難しいことも理解して欲しい。
上位大会の日程も考慮すべきである。
拡大解釈をされ悪用されても問題となる。
→ 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会のみ認める。

3. インフルエンザ（新型）

- ・新型インフルエンザでない場合を含めて、学校・学年・学級閉鎖となった場合の試合延期を認める。

4. 開会式欠席届

- ・次年度に審議する。

議事録 R09-10

種 別 理事会
日 時 平成21年10月24日（土） 18時～
場 所 津島市文化会館

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認

種 別 理事会
日 時 平成21年12月12日（土） 19時～
場 所 錬成館 1 F 礼の間

1. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の反省
 - ・ 投球練習時に捕手がマスクを着けていなかった。
 - ・ ルールに関して認識が異なっていた。
→ スコアラー、代表者ともチームの帽子を着帽する。
着帽について内規へ追記する。
 - ・ 試合前練習時の着帽は必要か？
→ 必要である。なお、服装は運動ができる服装であること。
 - ・ シートノック時の捕手のマスク着用は必要か？
→ 不要である。
 - ・ 監督、コーチの靴が統一されていない（選手と靴の色が異なる）。
2. 納会の反省
 - ・ 料理が足りなかった。
 - ・ お酒が足りなかった。
 - ・ お湯が欲しかった。
 - ・ 小学校高学年の子供が参加していた。
 - ・ ビールを100本追加したが、予算内としていただいた。
 - ・ 料理を皿ごと自席に持っていく人がいた。
3. 今年の反省
 - ・ 試合後に審判の反省会が実施されていないことがあった。
4. 平成22年度事業計画案
 - ・ 全日本学童軟式野球大会と全国スポーツ少年団軟式野球交流大会を別大会とする件は、日程およびグラウンドの確保の点で難しい。
→ 来年度も合わせて行う。
 - ・ 全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の開催を1週間前倒しできないか？
→ 1週間の前倒しとする。
5. 指導者講習会
 - ・ 来年度も実施する。
6. 中日新聞への大会結果掲載
 - ・ 来年度も実施する。
7. 審判講習会
 - ・ 上部の審判資格取得者は連盟審判部会員と同等の扱いとする。
8. その他
 - ・ 役員、理事のジャンパーを来年には用意したい。
 - ・ 決勝戦、準決勝戦は同じ時刻、同じ会場が望ましい。
 - ・ 開会式欠席届については次回理事会で審議する。